

保健センターだより 春・夏号

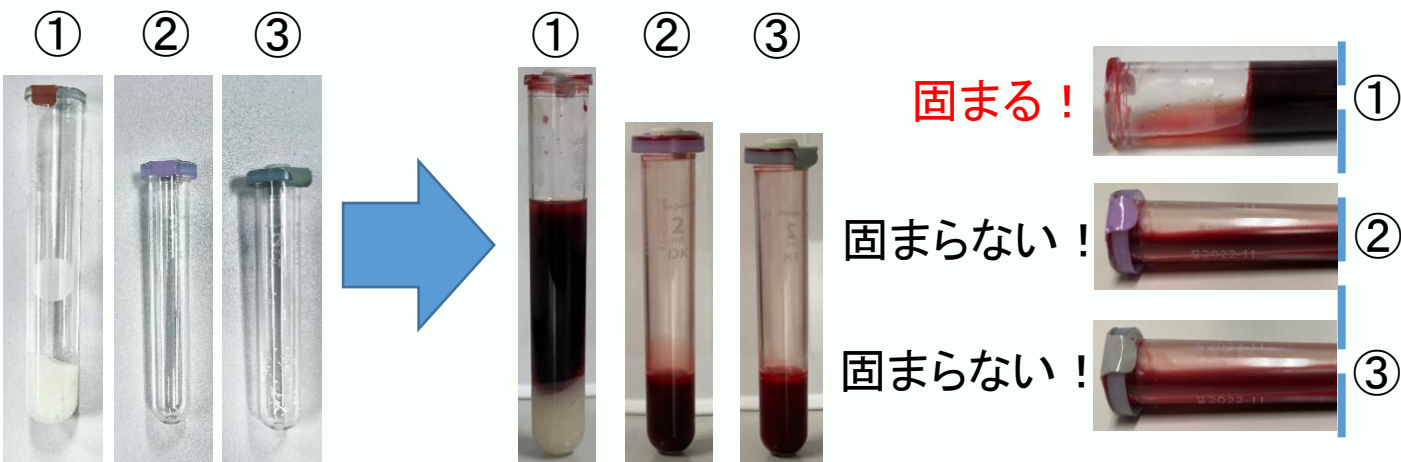
～なぜ何本も採血するの？～

いつも採血検査へのご協力ありがとうございます！

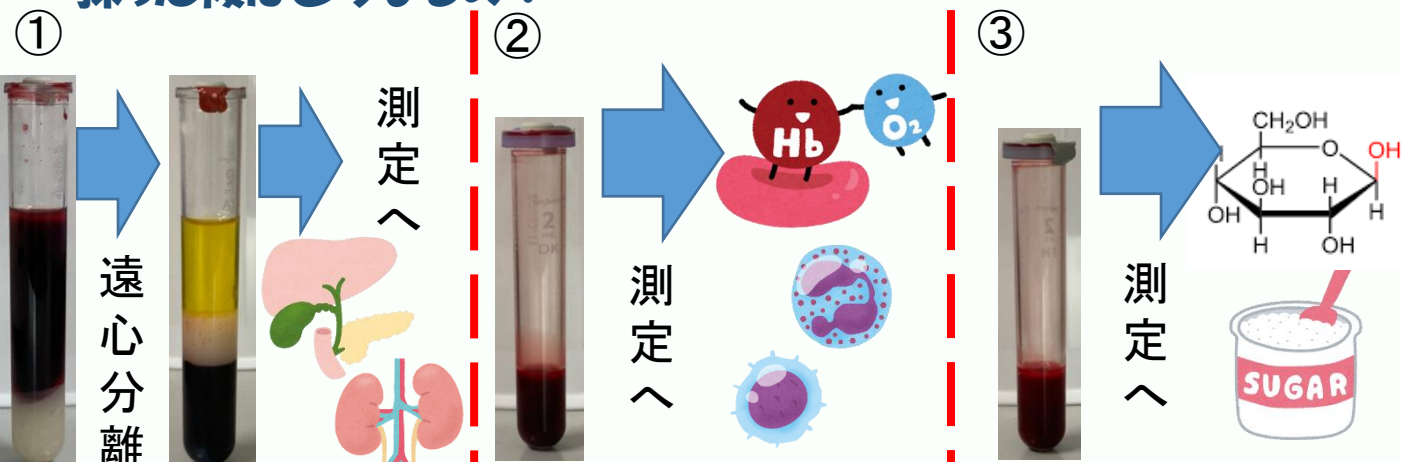
保健センターや病院、健診会場での採血検査にご協力ありがとうございます。朝ご飯を抜いてきていただいたり、チクッと痛い思いをしてしまう採血検査ですが、皆様の健康管理や病気の早期発見など体内の状態の多くの情報を得ることができます。今回は少しだけ採血検査についてご紹介します！！

なぜ複数本採るの？

なぜ同じ血液なのに複数本採るの？と思う方も多いのではないのでしょうか。実は、測定したい項目に合わせて採血管を使い分けているのです！それでは、代表的な下の3本の採血管(①、②、③)を見てみましょう。



採った後はどうなるの？



①の試験管では血液は固まります。遠心分離した後の“血清”と呼ばれる、部分を検査に用います。肝機能や腎機能の検査に用います。

②の試験管は血液が固まらなくなる成分が入っています。赤血球数、白血球数、ヘモグロビン濃度などを検査出来ます。

③は血液が固まらなくなる成分と血糖の代謝(利用)を止める成分が入っています。血糖やHbA1cの測定に用います。

検体はとっても正直です！

医師や健診案内の指示に従って、検査前の食事制限のご協力をお願いします。

下記に該当する方は遠慮なく申し出てください！

- ・アルコール消毒でかぶれてしまう方。
- ・血液がサラサラになるお薬を飲まれている方。
- ・過去に採血中に気分が悪くなった方。

これからも、検査へのご理解とご協力を
よろしくお願ひいたします。